

大相撲名古屋場所における 当院柔道整復師の 救護支援活動の現状について

柔道整復師 児山 将之
羽生 優
西條 嘉人
医師 米田 實

はじめに

当院では毎年大相撲名古屋場所に職員の
柔道整復師2名を派遣し、応急手当や
医療機関への搬送支援などを中心とした
救護支援活動を行っている



柔道整復師の業務

柔道整復師の業務範囲

骨折、脱臼、打撲、捻挫の患部に施術をできるが、
医師の同意を得た場合のほか、脱臼又は骨折の
患部に施術をしてはならない。ただし、応急手当を
する場合には、この限りではない。

(柔道整復師法第17条)

米田病院 よねだクリニック
<http://yoneda.or.jp/>

大相撲名古屋場所応急対応の人的資源

毎年派遣を継続(平成2年からは常に2名)

当院

- ・ 柔道整復師2名
- ・ 応急手当や医療機関搬送の支援
- ・ 場所：控え室内の一角にカーテンで仕切った一室
- ・ 待機時間：8時30分～18時30分
(初日～千秋楽まで毎日)

某名古屋場所後援新聞社直営病院

- ・ 看護師2名
- ・ 創傷などの応急処置、内科的対応
- ・ 場所：控え室出入り口付近の一室
(警備員待機室と兼用)
- ・ 待機時間：1日3～4時間 (不定期)



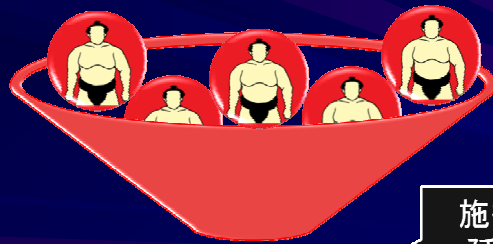
米田病院 よねだクリニック
<http://yoneda.or.jp/>

今回の調査対象

◆期間：平成17年から平成20年の4年間で取り組み
初日から千秋楽までの合計60日間

◆人数：来室した力士延べ1,276人

〔 施術を受けた力士1,009人
 施術対象外であった力士267人 〕



施術対象
延べ1,009人

施術対象外
延べ267人

米田病院 よねだクリニック
<http://yoneda.or.jp/>

調査内容



①件数の推移について

- ・来室者の内訳
(施術対象者、施術対象外者、平均人数)



②施術内容

- ・施術の種類
- ・緊急時の対応



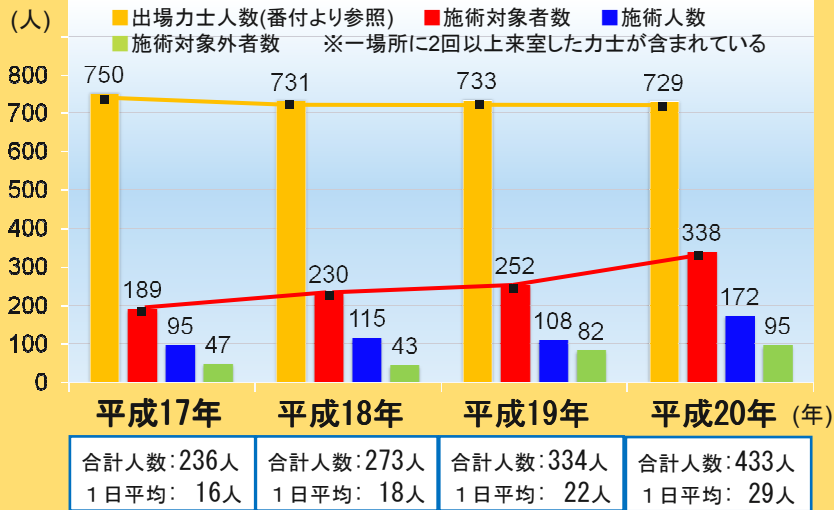
③傷害部位

- ・頻度の高い傷害部位

米田病院 よねだクリニック
<http://yoneda.or.jp/>

結果 ①件数の推移

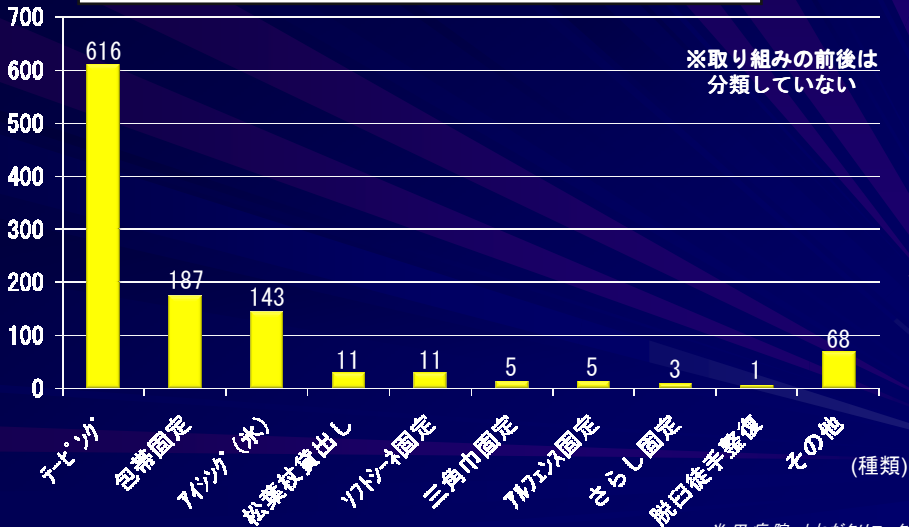
来室した力士延べ1,276人に対する調査



米田病院 よねだクリニック <http://yoneda.or.jp/>

結果 ②施術内容

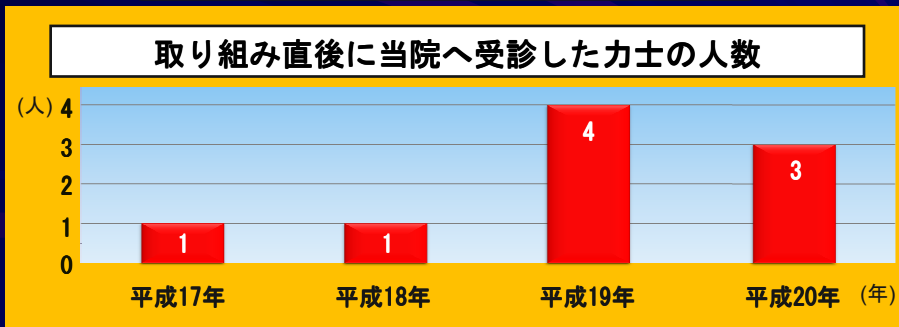
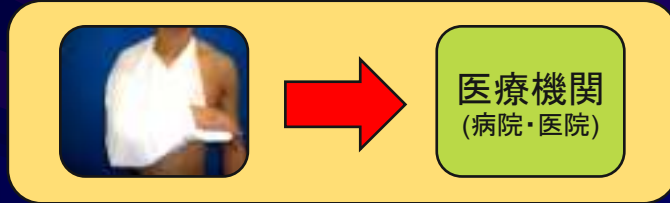
施術を受けた力士1,009人に対する調査



米田病院 よねだクリニック
<http://yoneda.or.jp/>

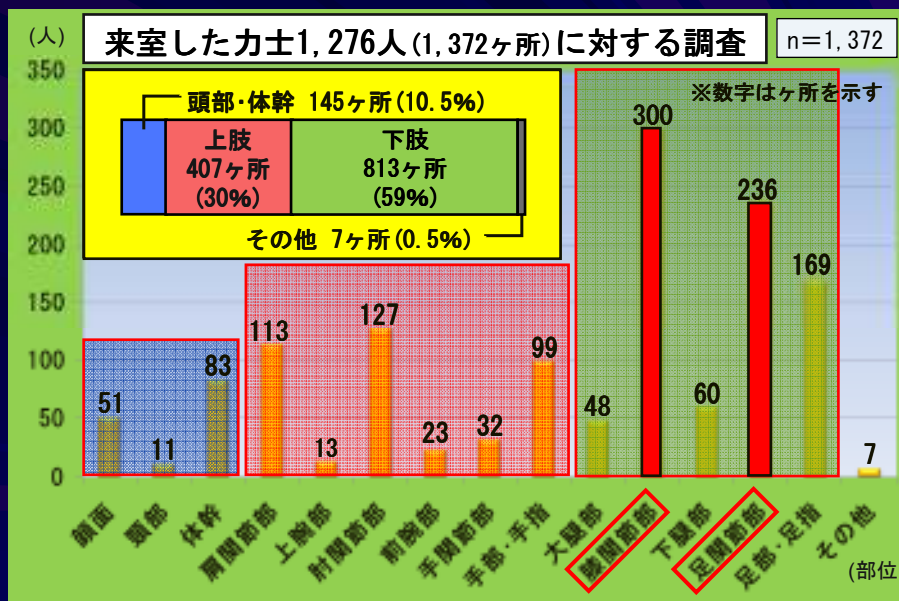
結果 ②施術内容

重傷度が高く早期に診断を要すると思われる場合には・・・



米田病院 よねだクリニック <http://yoneda.or.jp/>

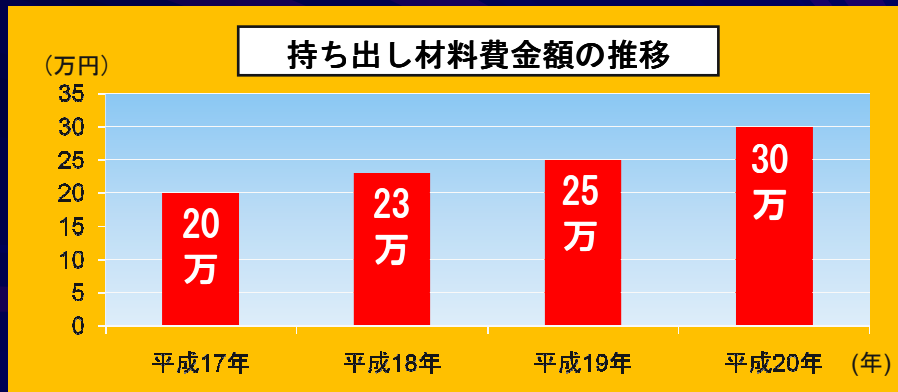
結果 ③傷害部位(新鮮例と陳旧例が混在)



米田病院 よねだクリニック <http://yoneda.or.jp/>

救護活動材料費の現状

- ・ 救護支援材料は全て当院の持ち出しである
- ・ 救護の需要が高まり材料費の出費が増加中である
- ・ 今後も同様のサービスを行えるかは未定である



米田病院 よねだクリニック <http://yoneda.or.jp/>

まとめ

- ◆ 大相撲名古屋場所での救護活動について報告した
- ◆ 施術を受ける力士の人数は年々増加傾向がみられた
- ◆ 施術内容ではテーピングが最も多く、次いで包帯固定、アイシングの順に多い結果となった
- ◆ 傷害部位では膝関節部が最も多く、次いで足関節部、と下肢に多い傾向がみられた

米田病院 よねだクリニック
<http://yoneda.or.jp/>